

「大川市数学かけこみ寺」

【趣旨】

市職員らがボランティアで算数・数学を個別指導する「数学かけこみ寺」。大川市内の子どもたちの「数学日本一」を目指し、市が「ノー残業デー」とする水曜日の夕方を活用した若手中心の取り組み。知識の積み重ねが必要とされる教科であり、単純な学力アップよりも、根気強く勉強する習慣(自学自習)のサポートを行っている。目的は、地域貢献、人材育成(子どもたち、市職員)である。

【実施方法等】

- ・【実施日】 5月から翌年2月までの毎週水曜日(休日、年末年始等を除く)
- ・【実施時間】 小学生 17時30分～18時20分 中学生 17時30分～18時50分
- ・【定員及び実施場所】
小学1～3年生 20名 小学4～6年生 20名 中学1～3年生 10名 (於:市文化センター)
- ・【対象者】 小・中学生で、保護者の同意を得られた人
- ・【参加費】 無料
- ・【教材】 算数、数学の教材(学校の教科書、テキスト、問題集等)を各自で準備・持参



【本取組の効果】

(効果)

- ・子どもたちの育成
- ・市職員の育成
- ・市民の評価の高まり
- ・市職員本来の仕事において市民との連携、協働がとりやすくなる。
- ・市役所内の職員間の意思疎通が図りやすくなる。等

○「数学かけこみ寺」に関し、今後の検討とするため、アンケート調査を行った。その一部を紹介する。

(保護者より)

- ・毎週かけこみ寺に行って教えてもらうのを楽しみにしています。
- ・やる気を出して数学に取り組むようになりました。子どもも喜んでいきます。



個別設問の『「数学かけこみ寺」に参加しての感想は?』という問いに対しても、「勉強に興味を持ちました。」という回答が最も多く、目的の一つである「やる気を起こす」という目的をある程度達成できている。

(職員より)

- ・大川市の将来を支える若い人材を育てるためには必要なことである。できる限りベストを尽くして、市民のニーズへの対応や大川市の教育基盤の一端を担っていければと考えている。近い将来は「大川市にすれば、何とかなる」といえるような街にしていきたい。
- ・勉強を無理強いさせることなく、アットホームな雰囲気の中で楽しく学べれば良いと思う。得意な子はもっと得意に、苦手な子は苦手意識を克服し、「算数が楽しかったぞ!」と思えるように工夫していければと思う。

問い合わせ先

大川市 経営政策課 経営政策係「大川市数学かけこみ寺」事務局
〒831-8601 大川市大字酒見256-1
TEL:0944-85-5553(内線258)